

## 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター第二期中期目標(案)の基本的な考え方

### (1) 第二期中期目標策定にあたっての考え方

- 第一期中期目標期間における事業実績評価を踏まえた目標設定
- 地方独立行政法人設立時の構想（ビジョン）との整合性を考慮
- 平成25年度に移転予定の新施設における医療・研究体制を考慮
- 在宅療養を支える仕組みづくりや災害等の非常時への対応など、高齢者医療・研究を取り巻く社会情勢を踏まえた目標設定

### (2) 第二期中期目標の期間

- 目標に対する成果の実現・検証のためには、一定の期間が必要
- 東京都の関連する計画の期間との整合（保健医療計画等）
- 都の他独法、他県が設置する地方独立行政法人の病院の状況を考慮（他県設置病院・・・5年間：10法人、4年間：5法人）

⇒ 法定の最長期間である5年間（平成25年4月1日から30年3月31日まで）

### (3) 第一期の実績及び課題・第二期中期目標の方向性

○は23年度実施「事前評価」の主な意見  
■は設立団体として認識する課題

	平成21・22年度評価で評価された実績	第二期に向けた課題	第二期中期の目標の方向性
病院部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者のQOLに配慮した心身への負担の少ない手術・治療の推進</li> <li>○血管病医療における重症患者の受入れ（t-PA治療の実績増等）</li> <li>○認知症医療における研究部門の成果・知見の診療への活用</li> <li>○退院支援チームの活動、関係機関との合同カンファレンスなど、退院支援の促進</li> <li>○診療待ち時間の短縮など患者サービスの向上の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症医療における専門性の向上（認知症疾患医療センターとしての体制整備）</li> <li>○救急患者の受入れ件数の減少に対する対応</li> <li>○医療安全対策、医療の質の向上に関する、アウトカムを重視した目標設定</li> <li>■高齢者専門の急性期病院としての役割の強化</li> <li>■高齢者の在宅療養を支える地域の仕組みづくりにおける役割の明確化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆緩和ケアの実施、認知症疾患医療センターとしての取組、診療科間連携の強化など、重点医療の提供体制の一層の充実</li> <li>◆救急患者受け入れ体制の強化</li> <li>◆患者が退院後に地域で安心して療養できる環境の整備</li> <li>◆隣接する介護施設との連携を活かした、医療と介護の連携の推進</li> <li>◆医療の質の向上や安全性の確保に関する効果検証</li> </ul>
研究部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>○病院部門との連携による、臨床の現場に根ざした研究の実施</li> <li>○介護予防、高齢者虐待対策の研究成果の自治体施策への活用</li> <li>○民間企業・大学等との共同研究・受託研究の実績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○臨床応用に向けた研究の一層の推進、研究成果のより積極的な社会還元</li> <li>○研究成果に関する戦略的な広報活動、普及啓発活動の必要</li> <li>■外部資金獲得のより一層の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆病院と研究所の連携を推進するため、両者の橋渡しを担う部門の機能を強化</li> <li>◆研究内容・研究成果の公表、行政施策への積極的な提言</li> </ul>
法人運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○独法化のメリットを活かし、患者ニーズに機動的に対応する体制を構築（外来化学療法拡充、柔軟な人員配置等）</li> <li>○収入増、費用減の具体的な取組に伴う成果（収入増：7対1看護体制による医業収入増、未収金率低下、外来患者増等）（費用減：フィルムレス化、契約方法の見直し等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コスト管理体制の一層の強化（経営情報・経営分析データの法人運営への具体的な活用、コスト削減に向けた進行管理体制の構築、アウトカムを重視した目標設定等）</li> <li>○法人運営全体を統治する体制づくりの必要（リスク管理・ガバナンス強化）</li> <li>■都職員の派遣解消を踏まえた固有職員の計画的採用・育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆病院としての基礎的な収入確保に向けた取組、研究外部資金の獲得の促進</li> <li>◆組織全体でコスト管理に取り組むことによる、安定的な経営基盤の確立</li> <li>◆法人内の各組織の権限の明確化、内部監査体制の充実</li> <li>◆職員の確保・育成に向けた取組</li> </ul>
各部門共通	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>■東日本大震災を踏まえた、災害等の非常時に備える体制の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の医療機関等との協力関係の構築、被災した高齢者の支援に関する研究の取組</li> <li>◆法人内の危機管理体制の整備</li> </ul>